

# 2013年3月期 第3四半期 決算概要

テルモ株式会社  
上席執行役員 経営企画室長

羽田野 彰士

2013年1月31日

# 決算概要

(億円)

	12/3期Q3累計	13/3期Q3累計	増減率
売上高	2,889	2,957	+ 2%
粗利益	1,540 (53.3%)	1,535 (51.9%)	- 0%
一般管理費	865 (29.9%)	915 (31.0%)	+ 6%
開発費	176 ( 6.1%)	194 (6.5%)	+10%
営業利益	499 (17.3%)	426 (14.4%)	-15%
(のれん償却除く)	555 (19.2%)	484 (16.4%)	-13%
経常利益	463 (16.0%)	405 (13.7%)	-13%
純利益	220 ( 7.6%)	247 ( 8.4%)	+12%
EBITDA (営利+償却費)	713	662	- 7%

期中平均レート

US\$ 79円  
EUR 111円

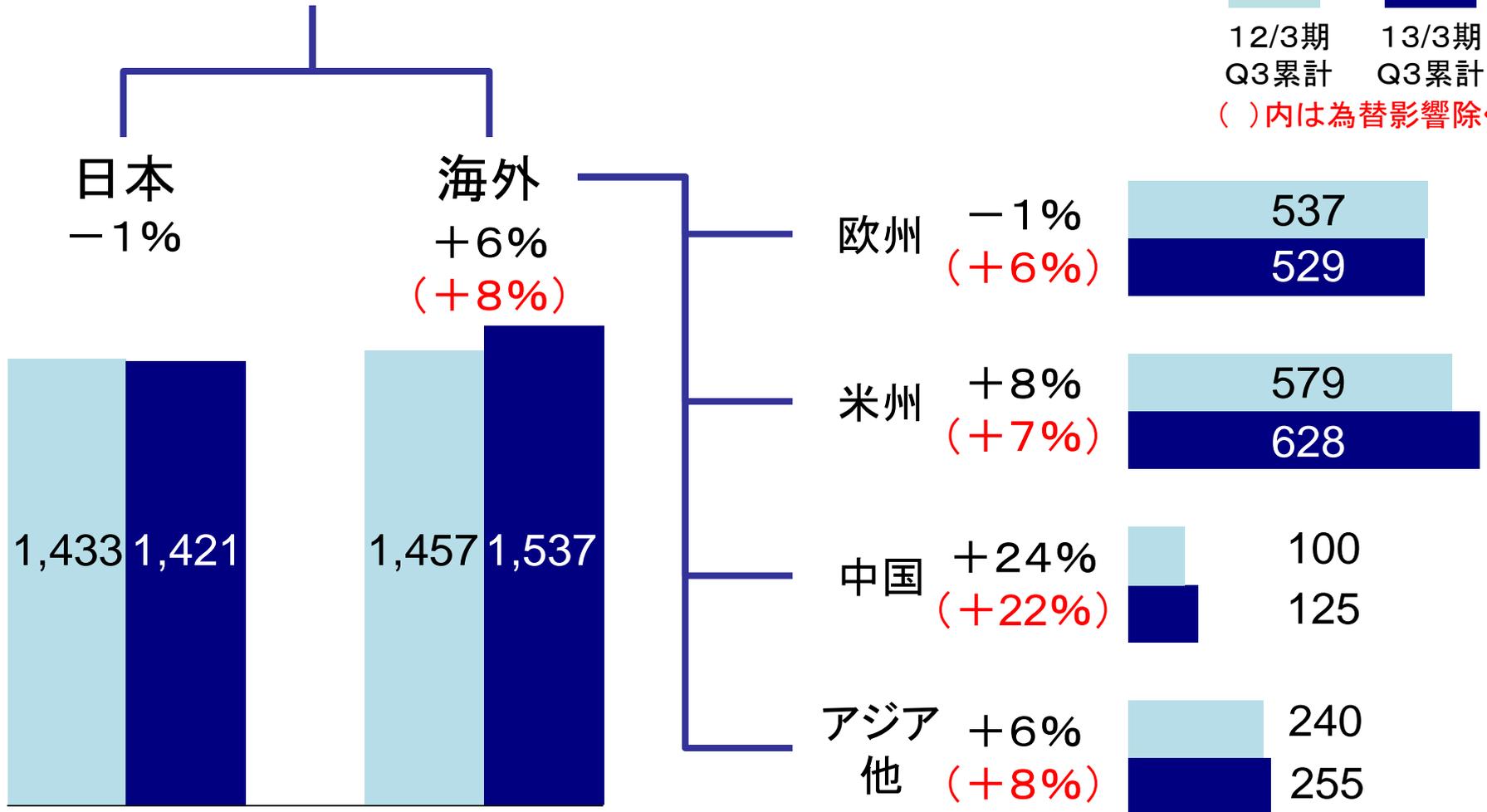
80円  
102円

# 売上高(地域別)

(億円)

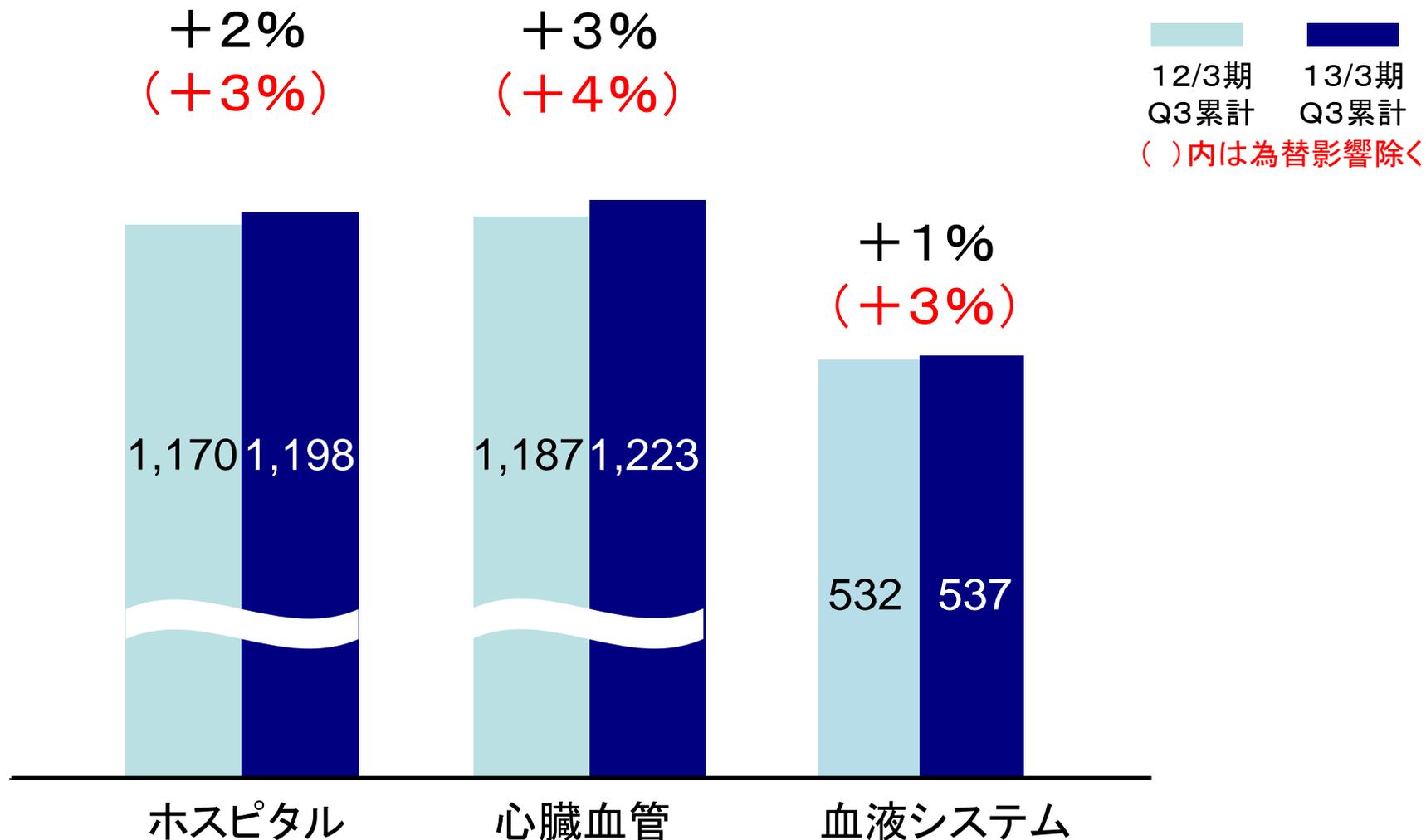
連結: +2% (+4%)

12/3期 Q3累計    13/3期 Q3累計  
 ( )内は為替影響除く



# 売上高(事業セグメント別)

(億円)



# 事業別 地域別売上高と伸長率

Q3累計(4-12月合計)

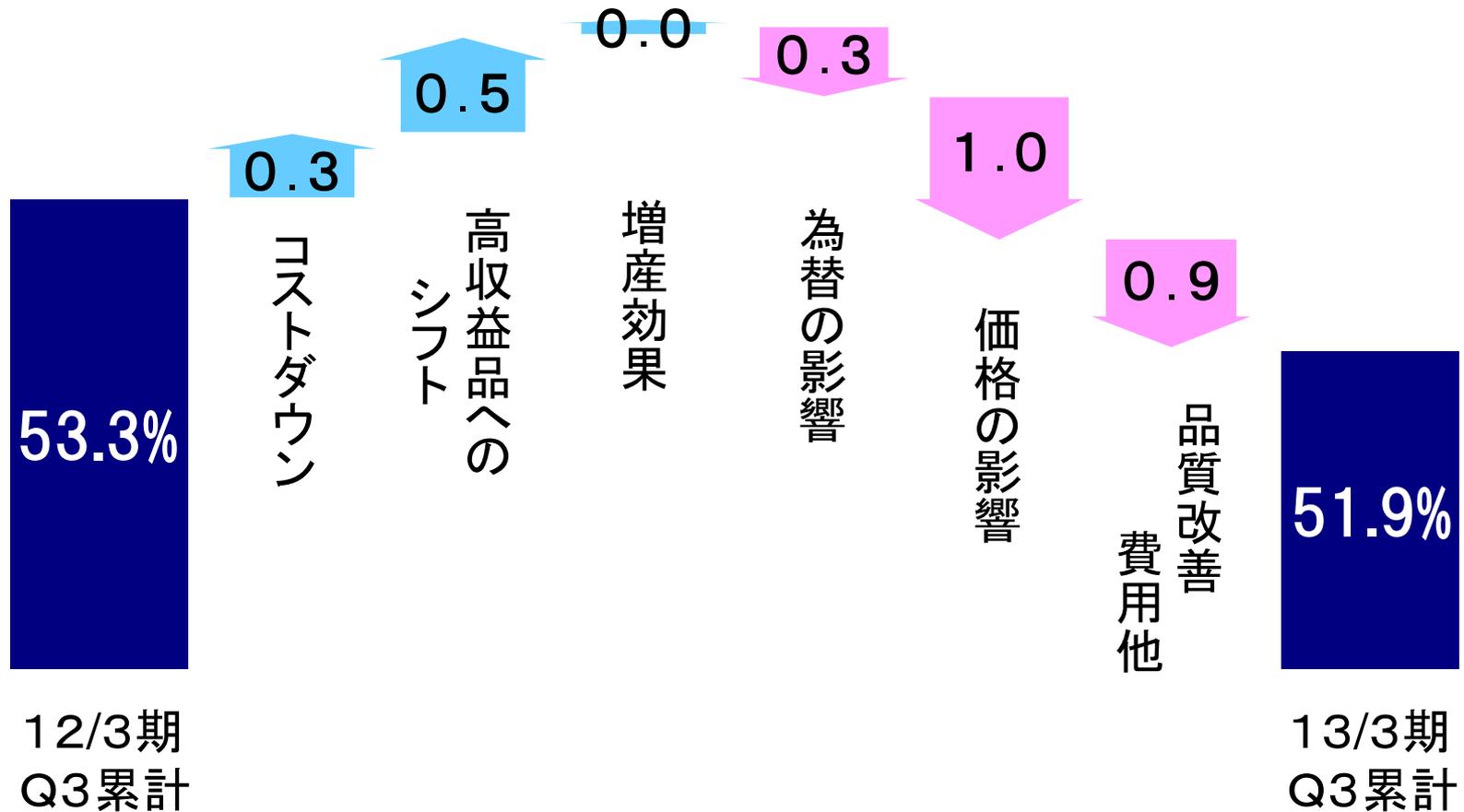
(億円)

事業 セグメント	日本	海外 計	海外				合計
			欧州	米州	中国	アジア	
ホスピタル	980 ( 4%)	218 (-1%)	70 (-4%)	54 (-2%)	8 (26%)	86 ( 2%)	1,198 ( 3%)
心臓血管	346 (-12%)	877 (13%)	318 (11%)	358 (12%)	97 (26%)	104 ( 9%)	1,223 ( 4%)
血液 システム	95 ( 3%)	442 ( 3%)	140 ( 0%)	216 ( 2%)	20 ( 3%)	65 (15%)	537 ( 3%)
合計	1,421 (-1%)	1,537 ( 8%)	529 ( 6%)	628 ( 7%)	125 (22%)	255 ( 8%)	2,957 ( 4%)

下段( )内は為替影響除く対前年同期伸長率

# 粗利益率差異分析

(%)



# 販管費

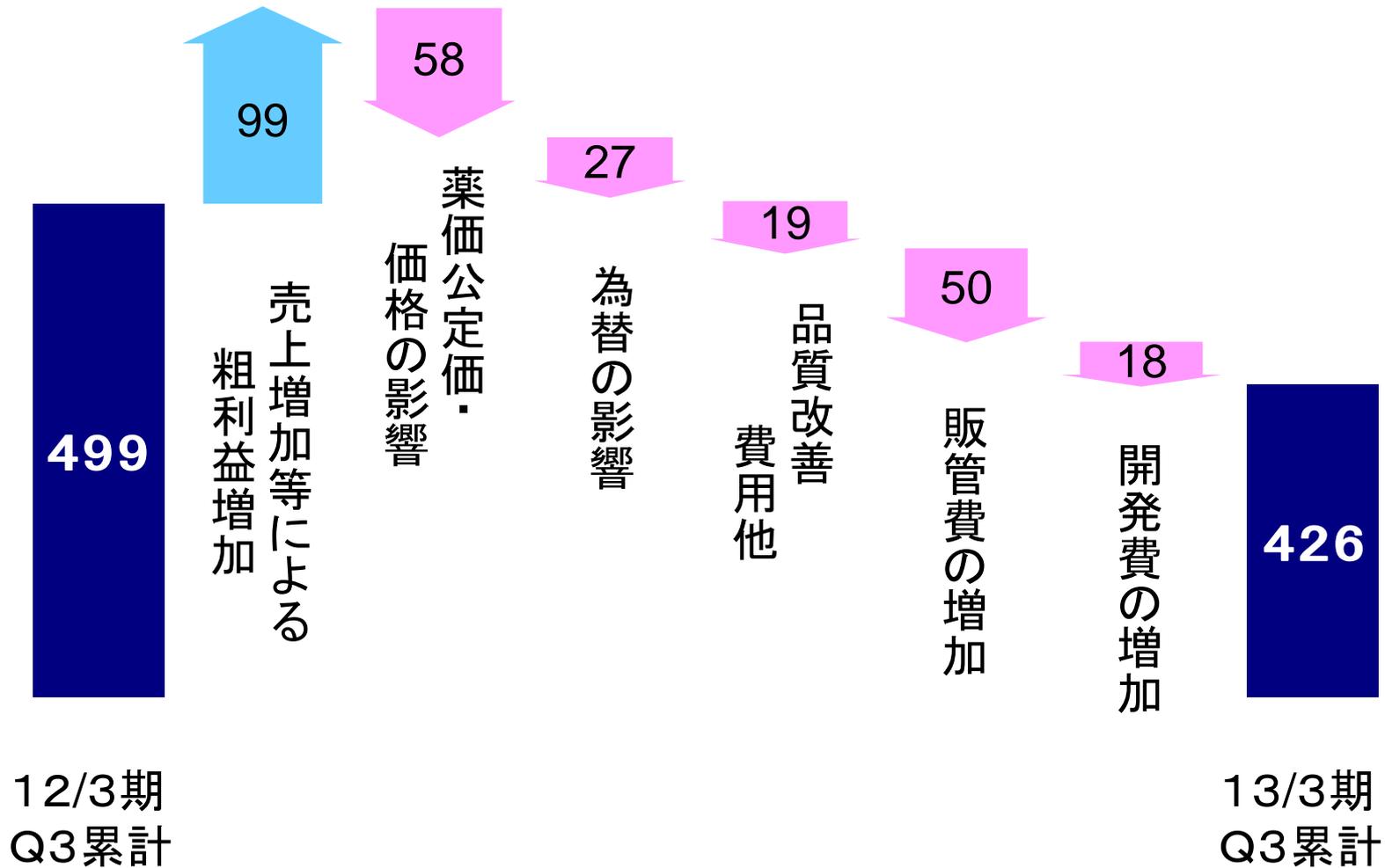
(億円)

	12/3期 Q3累計	13/3期 Q3累計	増減	増減率
人件費	362	388	+26	+7%
販促費	87	90	+3	+3%
物流費	75	76	+1	+2%
償却費	129	132	+3	+2%
その他	212	229	+17	+8%
一般管理費計	865 (29.9%)	915 (31.0%)	+50	+6%
研究開発費	176 (6.1%)	194 (6.5%)	+18	+10%
販管費合計	1,041 (36.0%)	1,109 (37.5%)	+68	+6%

( )内は対売上高%

# 営業利益増減分析

(億円)



---

# 末梢動脈疾患治療用ステントMisago®「ミサゴ」

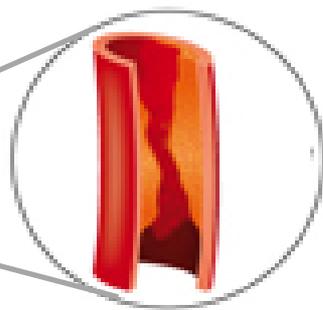
## 国内で販売開始



**Misago**

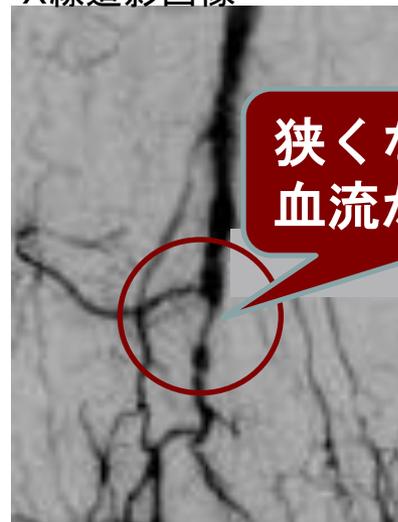
# 増加する末梢動脈疾患

- 動脈硬化で脚の血流悪化、世界で3千万人以上の患者 \*当社調べ
- 高齢化や生活習慣病にともない近年増加
- 治療は、外科術から低侵襲なカテーテル治療へ



コレステロール等が  
たまり動脈硬化に

X線造影画像

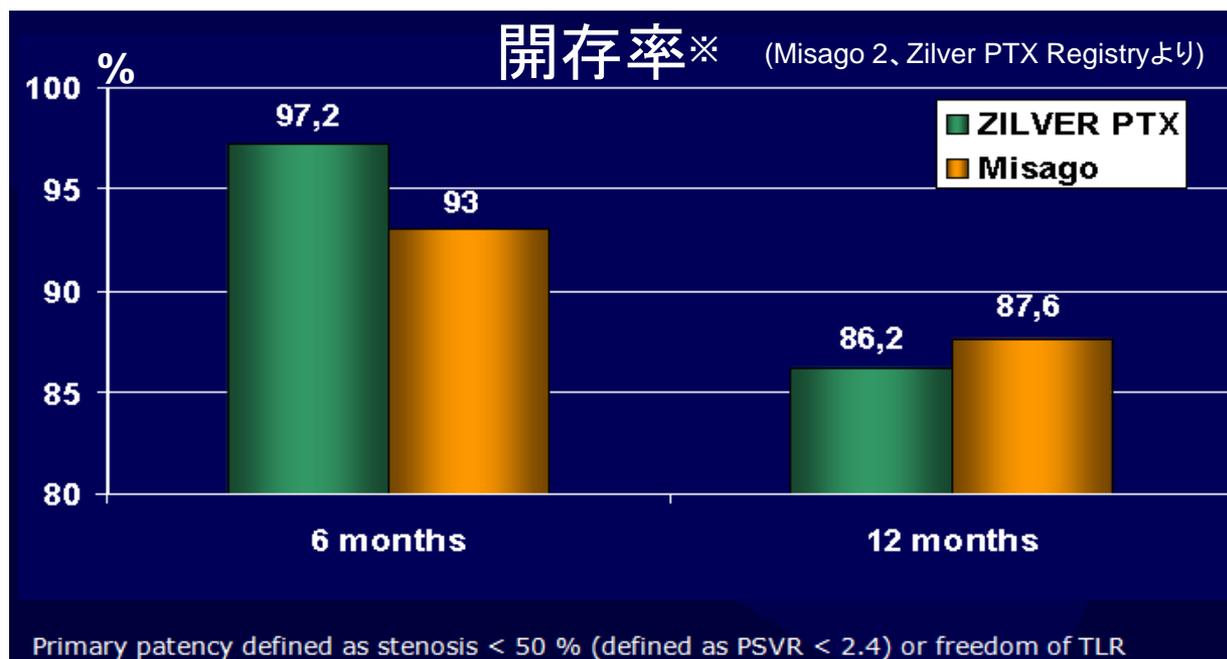


狭くなった先の  
血流が不足する

**重症化すると、壊疽(えそ)や下肢切断にいたることも**

# 末梢血管ステント「ミサゴ」 国内、好調な立ち上がり

- 脚の動きに追従する柔軟で壊れにくいデザイン、簡単かつ正確な留置
- 評価高く、当初計画を大幅に上回る販売実績
- 欧州学会で「薬剤溶出型ステントと遜色ない開存率」との評価



Misago®

〔出所〕 CIRCE2010 , Dr. Karl-Ludwig Schulte / Vascular Center Berlin, Germany

※ 開存率: ステントにより拡張された血管の径が、一定以上保たれている割合

## 2014年3月期 国内売上15億円を目指す

---

# 参考資料

# 四半期の動き

(億円)

	Q1実績 (4-6月)	Q2実績 (7-9月)	Q3実績 (10-12月)	増減 Q2-Q3	増減率 Q2-Q3
売上高	959	960	1,039	+79	+8%
粗利益	517 (53.9%)	488 (50.9%)	529 (50.9%)	+41	+8%
営業利益	155 (16.1%)	127 (13.3%)	144 (13.9%)	+17	+13%

期中平均レート	Q1	Q2	Q3
US\$	80円	79円	81円
EUR	103円	98円	105円

# 海外心臓血管は好調、血液は回復傾向

第3四半期(10-12月合計)

(億円)

事業 セグメント	日本	海外 計					合計
		欧州	米州	中国	アジア		
ホスピタル	353 ( 5%)	74 (-3%)	22 (-12%)	18 (-9%)	3 (12%)	30 ( 8%)	426 ( 4%)
心臓血管	117 (-15%)	302 (14%)	112 (12%)	122 (13%)	34 (33%)	35 ( 5%)	419 ( 4%)
血液 システム	35 (-1%)	159 ( 7%)	51 ( 5%)	74 ( 5%)	8 (-9%)	26 (23%)	193 ( 5%)
合計	505 (-1%)	534 ( 9%)	185 ( 7%)	214 ( 8%)	44 (22%)	91 (11%)	1,039 ( 4%)

下段( )内は為替影響除く対前年同期伸長率

# 為替感応度

(億円／年)

	ドル	ユーロ
売上高	17	7
営業利益	3	4

# 設備投資と研究開発費

(億円)

	FY12見通し	Q3累計実績	対前同比
設備投資*	380	223 (59%)	+44
償却費*	325	236 (73%)	+22
研究開発費	270	194 (72%)	+18

\* 無形資産含む

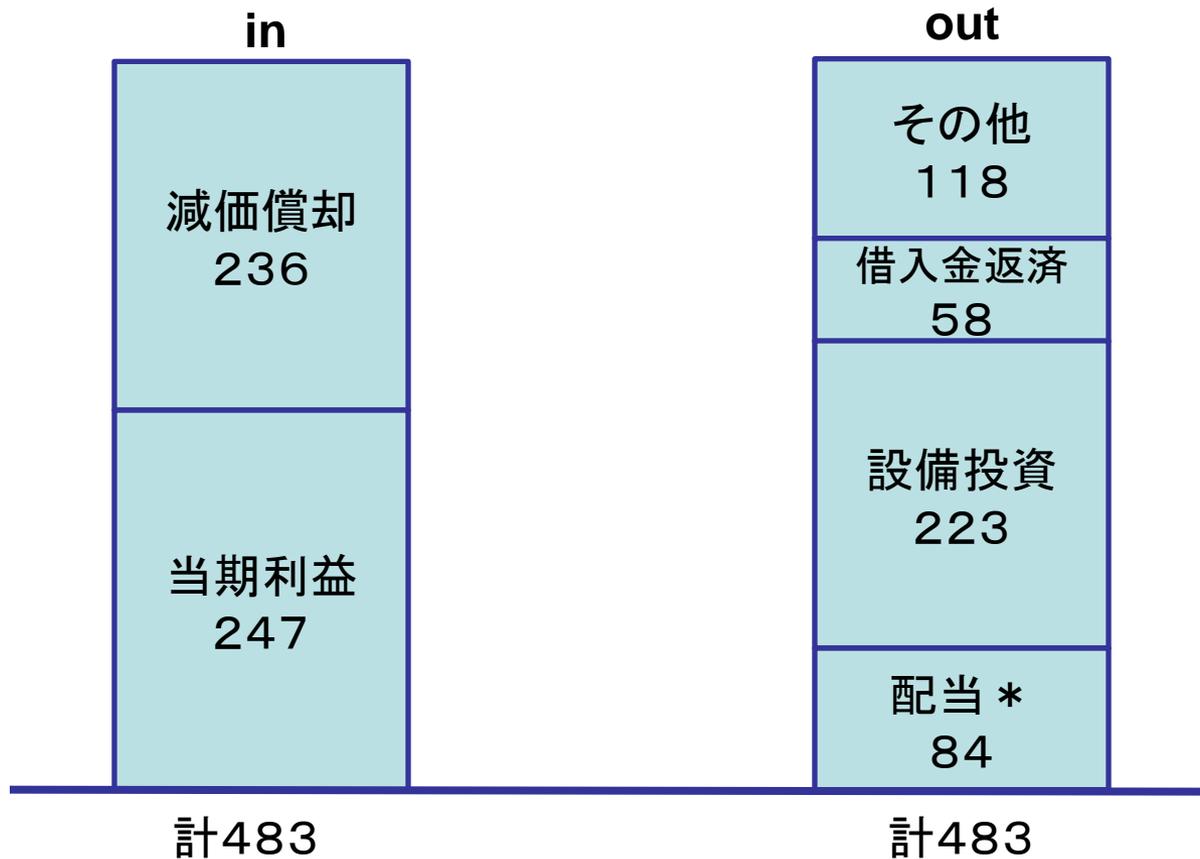
%: 対年間見通し割合

設備投資は取得ベース

# Q3キャッシュフロー

(億円)

- 成長投資・借入金返済・株主還元を  
バランスよく実施



\* 配当: 前期末配当 + 今期中間配当の合計額

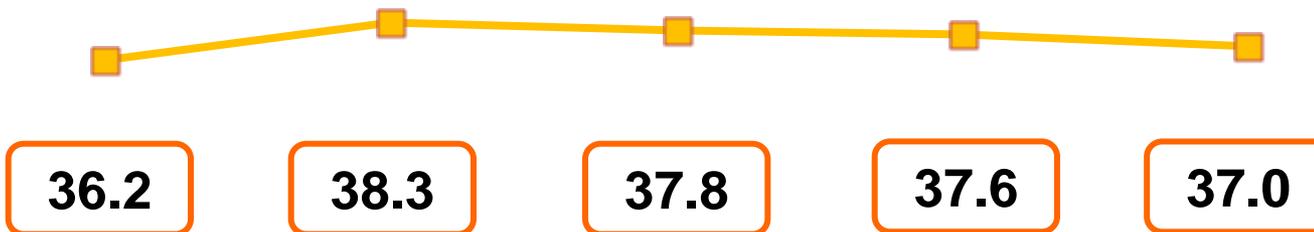
# 粗利益率、販管費率、営業利益率

(%)

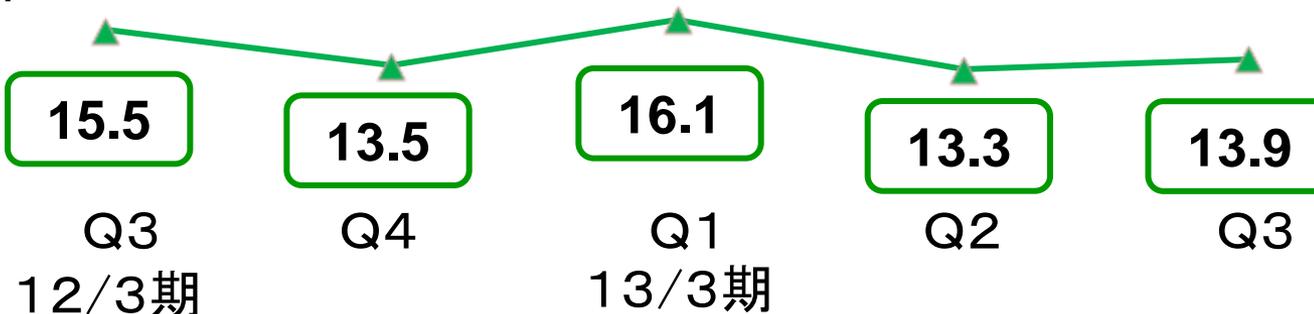
粗利益率



販管費率



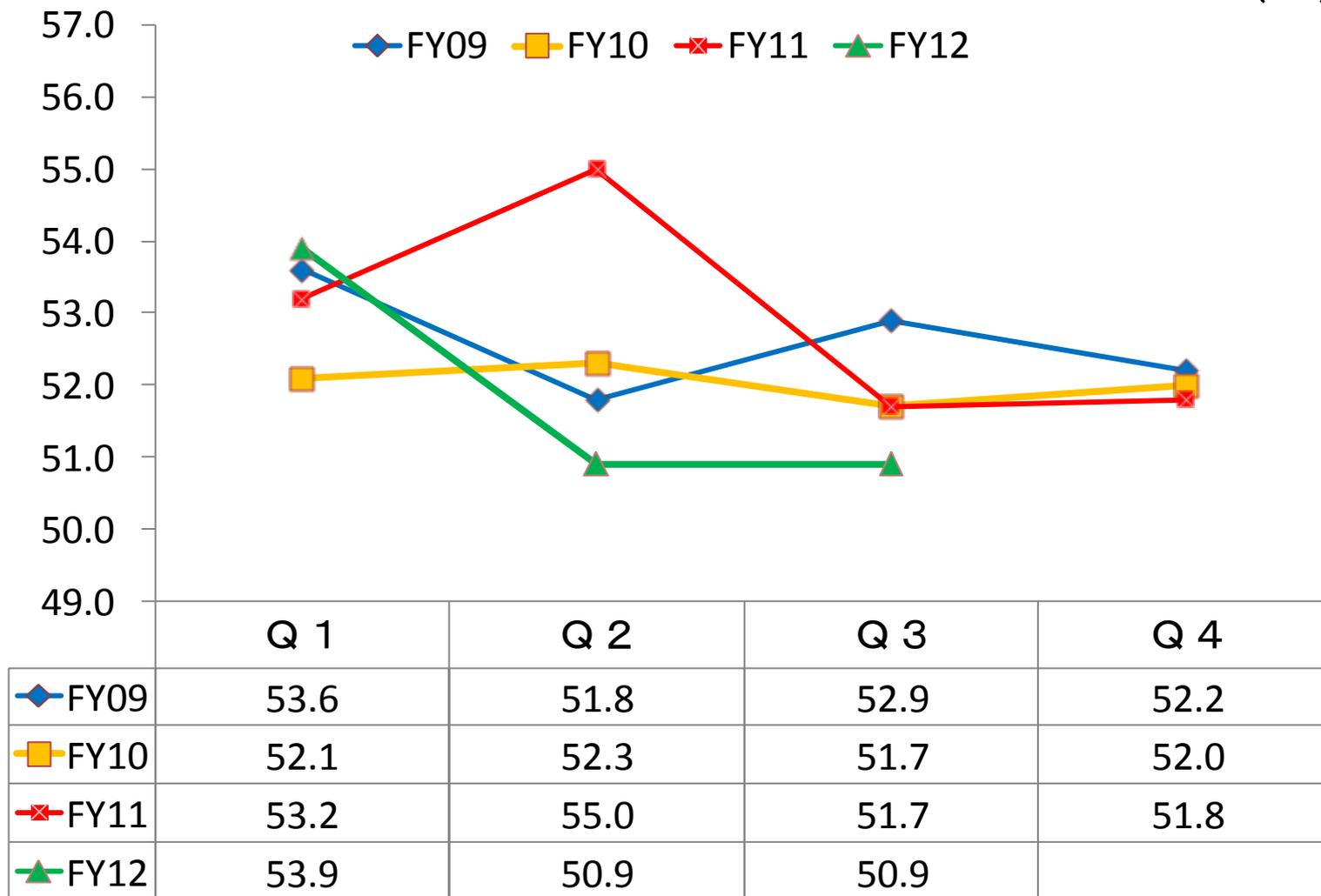
営業利益率



(各四半期の3ヶ月単位)

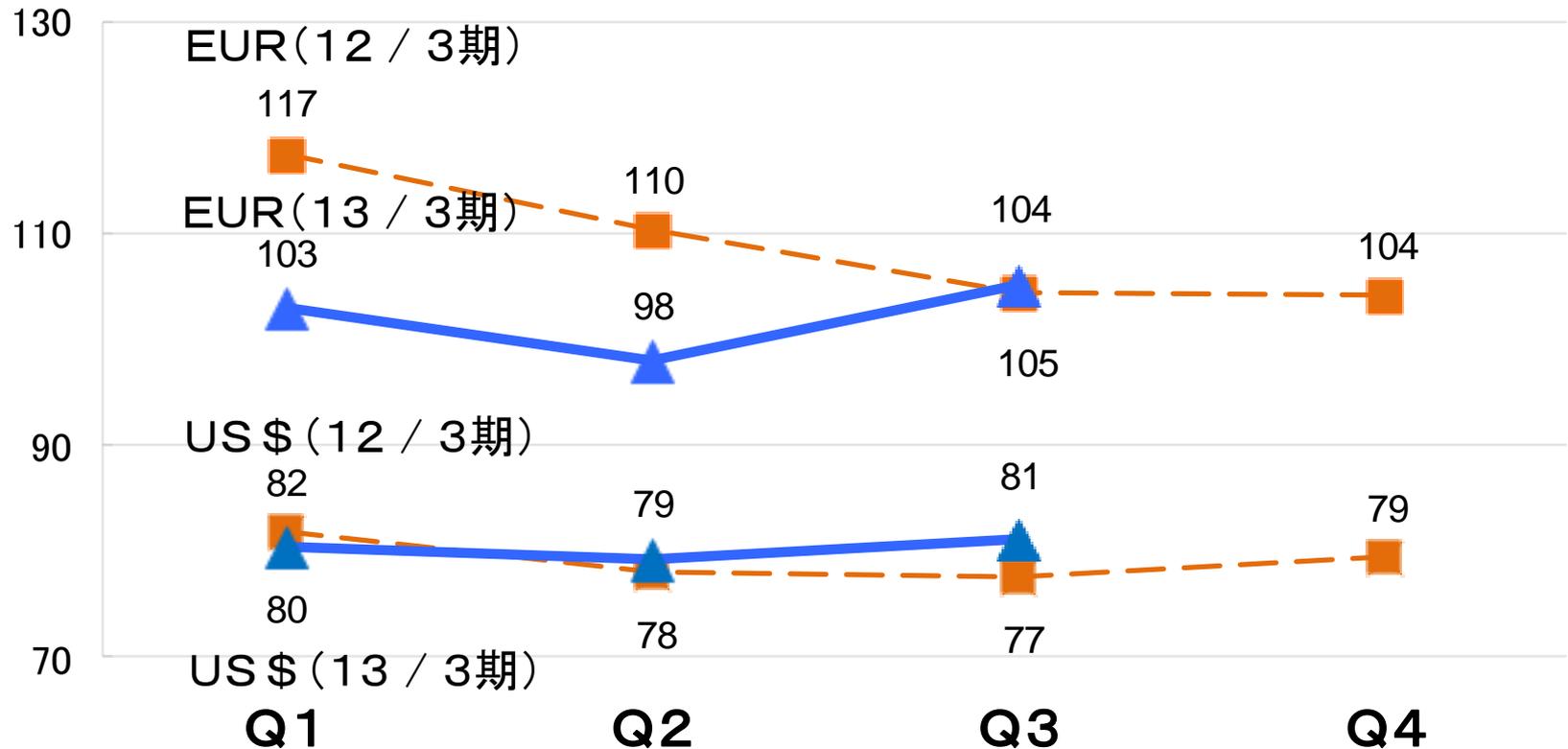
# 粗利益率の動き

(%)



(各四半期の3ヶ月単位)

# 四半期平均為替レートの推移



(各四半期ごとの期中平均レート)

# おことわり

---

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。